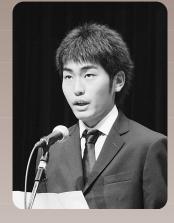
約350人が出席した平成19年度北秋田市成人式 (市文化会館で) 4 5 6 2 臨みました。 催され、新たに456人(男229人、女2 秋田市成人式が8月15日、市文化会館で開 なさん。うち約350人が出席し、式典に 2日から昭和6年4月1日に生まれたみ 今回の成人式の対象者は、昭和61年4月 新市誕生後3回目となる平成19年度北 人)が大人の仲間入りを果たしました へが 大人 平成19年度北秋田市成人式 人の仲間入

新成人代表の鈴木崇大さん(米内沢)きたい」などと二十歳の誓いを述べた 北秋田市を誇りとして人生を歩んで行 自らの意思と責任を持ち、ふるさと





「自分で選んだ道を信じて、生きていこ う」とのメッセージを歌で伝えた歌手 の本城奈々さん(本名=九島奈々恵) 自身も二十歳を迎え、ミニライブで

自主自立の精神で人生を歩

岸部市長

諭らが出席. 係者、また、中学校長、卒業当時の担任教委員会、市議会、民生児童委員などの関式典には新成人のほか、市及び市教育 し、祝福しました。

自由を得た。同時に、社会に対して大き社会人として認められ数多くの権利や十歳を迎えた皆さんは、一人の独立した 君が代斉唱のあと岸部陞市長が、二

> 葉を述べました。 歩んでほしい」となどと期待と激励の言 自主自立の精神を持って自身の人生を な義務と責任を負うことになる。それゆ え、これからは成人としての自覚を持ち

## 新成人代表鈴木崇大さん

は、こうして成人を迎えることができ鈴木崇大さん(米内沢字七曲)。鈴木さん新成人を代表してあいさつしたのは



佐藤智夏子さん

年生。「二十歳になり法律上も責任が重奨学資金を受け経営学を学ぶ大学3

かずてる伊藤和輝さん

学生 = 東京都小金井市 (坊沢出身)

活気を与えてほしい」

内にも、もっと若い農家が増え、

、農業に

るだけ迷惑をかけないようにしたい」 くなったんだ、と感じる。両親にはでき

会社員 = 鷹巣字平崎上岱

れるような介護員を目指し

たい

新成人に南極観測 隊員としての体験を 語った寺田司さん

そしてこのふるさと北秋田市を誇り 決意を誓いました。 恥じないよう自らの意思と責任を持ち、 なりよりも家族のおかげ。『成人』の名に して人生を歩んで行きたい」と二十歳の たのも先生、友人、地域の方たち、そして

<sub>たくみ</sub> 澤藤匠さん

農業 = 木戸石

人の新成人に

聞きました

一歳の抱負」を

## 寺田司さん 記念講演から

にも挑戦している澤藤さん。「北秋田市っているほか、今年4月からは、桃作り大野台で130アールのりんごを作

観測隊に参加した寺田司さん( 33 )によ 式典の後、坊沢在住で第48次南極地域



て、前向きに生きていこう、とのメッ かれ、本城さんがオリジナル曲、心に息」 = 本城字向屋敷出身)のミニライブが開 た歌手・本城奈々さん(本名・九島奈々恵 など4曲を披露。自分で選んだ道を信じ ジを歌で伝えました。 講演の後、本市出身で今年成人を迎え セ

旧交を深め合っていたようでし 影をした後、友人たちとの再会を喜び合 この後参加者たちは、ホ ながら、それぞれの出身の地区などで ルで記念撮

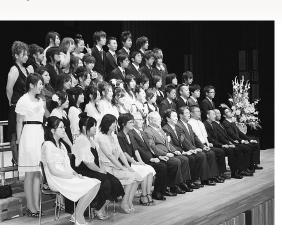
ないよう、しっかりと働きたい」感があまりないが、家族に心配をかけ

り考えていきたい」
り考えていきたい」
いち社会人として色々なことを学び

大人としての自覚はまだないが、こ

しく仕事をしている。まだ二十歳の実 の販売。「職場の皆さんもみな親切で楽

仕事はレストランでの接客やお菓子



山田拓也さん

学生=秋田市

(阿仁上新町出身)

市長、議長らを囲んで記念撮影

る記念講演が行われました。

耐える倉庫や無線アンテナの建設など に携わり、使命を終えて帰国しました。 するまで、技術者として極地での環境に 12月に昭和基地に到着。 寺田さんは昨年11 月に日本を出発し、 今年5月に帰国

غ

族や仲間の支えがあってこそ生きて行 紹介しながら、「自然界で人間は無力。 動物たちの生態や死を見つめた体験を 過酷な自然の中でペンギンなど極地の 医師など、本職が異なる隊員たちの協力 ての心構えを伝えていました。 新成人にチャ けるのだと、あらためて学んだ」などと、 は一人では生きていけない。同様に、家 で、建設作業をまっとうしたこと、また この間、南極観測船 しらせ」の隊員や レンジ精神と社会人とし

本城奈々さん ミニライブで

3 広報きたあきた 19.9.1